

科目名 (Eng)		知的財産権 (Intellectual Property)							
担当教員		小松 道男							
対象学年等		学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		機械工学科	5	前期	選択	1	30	専門	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(C-1)。(C-4)。								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3)。 JABEE基準1(1)との対応：(d)-(2)-d)。(h)。								
JABEE推奨科目									
授業の概要と方針		技術者及び研究者として必要な知的財産権制度の知識を得るため、その概要について解説する。							
到達目標		①特許制度，実用新案制度，意匠登録制度の重要事項を正確に理解できる。 ②商標登録制度，不正競争防止法，著作権法，条約の重要事項を正確に理解できる。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
前期	1	知的財産権制度	産業活動と知的財産権制度、知的財産権制度の体系と仕組み				教科書目次を概読すること。		
	2	特許、実用新案	特許、実用新案制度と保護される発明・考案				特許ゲット物語を読んでおくこと。		
	3	特許出願	特許出願と実用新案登録出願				特許出願の頁を概読すること。		
	4	出願審査制度	出願審査制度の仕組みと特許権・実用新案権の効力				審査請求制度の頁を概読すること。		
	5	意匠登録制度	意匠登録制度と保護される意匠、意匠権の効力				意匠制度の頁を概読すること。		
	6	商標登録制度	商標登録制度と保護される商標、商標権の効力				商標制度の頁を概読すること。		
	7	前期中間試験					これまでの学習内容をノートで振り返ること。		
	8	意匠、商標の出願審査	意匠、商標の出願審査制度の仕組み				意匠、商標の審査の頁を概読すること。		
	9	その他の知的財産権 1	その他の知的財産権制度 1 著作権				著作権制度の頁を概読すること。		
	10	その他の知的財産権 2	その他の知的財産権制度 2 不正競争防止法の保護、他の法律保護				不正競争防止法の頁を概読すること。		
	11	知的財産権侵害	知的財産権侵害の訴訟				単語「民事訴訟」を国語辞典で調べておくこと。		
	12	知的財産権の有効性	国際的知的財産権制度				単語「条約」を国語辞典で調べておくこと。		
	13	国際的知的財産権制	国際的知的財産権制度				パリ条約について振り返りをしておくこと。		
	14	企業の知的財産権	企業における知的財産権、ライセンス				これまでの学習内容をノートで振り返ること。		
	15	今後の知的財産権	今後の知的財産権制度の動向と資格制度、特許マップの作成と活用				興味を抱いたことについて質問を考えておくこと。		
試験について		中間試験は共通科目試験日に50分間の試験を実施する。							
評価方法		定期試験の成績を80%、小テストや課題の総点を20%として総合的に評価する。							
教科書		産業財産権標準テキスト・特許編、意匠編、商標編 第6版、(社)発明協会							
参考書									
関連科目		創作実習、卒業研究							
履修上の注意		授業における講義内容を重視すること。							